

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 29 年 3 月 27 日

計画の名称	湘南のひかり輝く海・まちを未来へつなく下水道										
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)				交付対象	藤沢市					
計画の目標	藤沢市公共下水道事業は5つの目標に向け、事業を推進いたします。 安全・安心なまちづくりへの貢献 湘南の自然環境との共生 地域から取り組む地球環境保全 快適で潤いあるまちづくりへの貢献 自然・ひと・まちが共生する都市を次世代につなく										
計画の成果目標(定量的指標)	床上浸水被害対策率を13.2%(H23)から14.0%(H27)に増加させる。 下水道処理人口普及率を94.5%(H22)から95.2%(H27)に増加させる。 合流式下水道改善率を23.4%(H23)から37.4%(H27)に増加させる。 下水道管渠長寿命化計画策定率を0%(H23)から66.7%(H27)に増加させる。 処理場・ポンプ場における長寿命化計画策定率を0%(H23)から48.1%(H27)に増加させる。										
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値	備考		
								当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	
床上浸水被害対策率 浸水対策の実施により解消される家屋数 / 床上浸水家屋数(戸数)								13.2%	14.0%	14.0%	
下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人) / 行政人口(人)								94.5%	94.9%	95.2%	
合流式下水道改善率 対策済み汚濁負荷量(t/年) / 必要対策汚濁負荷量(t/年)								23.4%	37.4%	37.4%	
下水道管渠長寿命化計画策定率 計画策定区域数(地区数) / 下水道事業計画区域数(地区数)								0.0%	33.3%	66.7%	
処理場・ポンプ場における長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みの施設数(箇所) / 長寿命化計画を策定すべき施設数(箇所)								0.0%	48.1%	48.1%	
全体事業費	合計 (A + B + C)	3,450百万円	A	3,187百万円	B	0百万円	C	263百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)	7.61%	
事後評価(中間評価)											
事後評価(中間評価)の実施体制、実施時期											
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期					
平成29年2月6日開催の下水道運営審議会で事後評価についての意見を聴取した。 なお、定量的指標、~については、交付対象事業が平成25年度から防災・安全交付金へ移行したことから、平成25年度以降もあわせて事後評価を実施した。						平成29年3月					
						公表の方法					
						ホームページにて、事後評価書及び説明版資料を公表					

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
南部処理区																	
A1-1-1	下水道	一般	藤沢市	直接	-	合流	新設	鶴沼東部地区貯留管整備	3500 L=0.6km、導水管L=0.5km	藤沢市						931	合流改善
A1-1-5	下水道	一般	藤沢市	直接	-	浄セ	改築	辻堂浄化センター地震対策	水処理及び汚泥処理施設の対策	藤沢市						12	
A1-1-6	下水道	一般	藤沢市	直接	-	浄セ	改築	辻堂浄化センター改築更新	汚泥処理施設の改築	藤沢市						215	長寿命化
A1-1-7	下水道	一般	藤沢市	直接	-	ポンプ場	改築	南部処理区ポンプ場地震対策	浜見山ポンプ場の対策	藤沢市						6	
A1-1-8	下水道	一般	藤沢市	直接	-	ポンプ場	改築	南部処理区ポンプ場改築更新	御殿辺ポンプ場の改築	藤沢市						126	
A1-1-9	下水道	一般	藤沢市	直接	-	合流	改築	長寿命化計画策定(管渠)	長寿命化調査、計画策定(鶴沼東部排水区他1)	藤沢市						10	長寿命化
A1-1-10	下水道	一般	藤沢市	直接	-	浄セ・ポンプ場	改築	長寿命化計画策定(施設)	長寿命化調査、計画策定(辻堂浄化センター、浜見山ポンプ場他P)	藤沢市						27	長寿命化
A1-1-12	下水道	一般	藤沢市	直接	-	合流	新設	藤沢西部貯留管整備	家屋調査	藤沢市						6	合流改善
東部処理区																	
A1-2-1	下水道	一般	藤沢市	直接	-	雨水	新設	不動前地区主要な管渠整備(雨水)	1500~1650 L=0.2km	藤沢市						69	
A1-2-3	下水道	一般	藤沢市	直接	-	雨水	新設	山野神地区主要な管渠整備(雨水)	2600 L=0.6km、1800 L=0.33km	藤沢市						202	総合浸水
A1-2-4	下水道	一般	藤沢市	直接	-	雨水	新設	土棚地区主要な管渠整備(雨水)	1500 L=0.01km	藤沢市						10	
A1-2-5	下水道	一般	藤沢市	直接	-	雨水	新設	湘南台西地区主要な管渠整備(雨水)	250~1800 L=4.0km	藤沢市						270	
A1-2-6	下水道	一般	藤沢市	直接	-	汚水	新設	湘南台西地区主要な管渠整備(汚水)	200 L=6.7km	藤沢市						94	
A1-2-7	下水道	一般	藤沢市	直接	-	浄セ	改築	大清水浄化センター地震対策	水処理及び汚泥処理施設の対策	藤沢市						17	
A1-2-8	下水道	一般	藤沢市	直接	-	浄セ	改築	大清水浄化センター改築更新	水処理及び汚泥処理施設の改築	藤沢市						354	長寿命化
A1-2-9	下水道	一般	藤沢市	直接	-	ポンプ場	改築	東部処理区ポンプ場改築更新	村岡ポンプ場設備改築	藤沢市						359	
A1-2-10	下水道	一般	藤沢市	直接	-	浄セ・ポンプ場	改築	長寿命化計画策定(施設)	長寿命化調査、計画策定(大清水浄化センター、今田ポンプ場他1P)	藤沢市						22	長寿命化
相模川流域処理区																	
A1-3-1	下水道	一般	藤沢市	直接	-	汚水	新設	遠藤地区主要な管渠整備(汚水)	L=1.1km	藤沢市						121	
A1-3-2	下水道	一般	藤沢市	直接	-	汚水	新設	御所見地区主要な管渠整備(汚水)	L=2.2km	藤沢市						332	
A1-3-3	下水道	一般	藤沢市	直接	-	汚水	新設	用田地区主要な管渠整備(汚水)	L=2.4km	藤沢市						4	
小計(下水道事業)												3,187					
A2 河川事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
小計(河川事業)																	
合計																	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
東部処理区																
C1-2-1	下水道	一般	藤沢市	直接	-	新設	湘南台西地区枝線管渠整備(雨水)	250~450 L=9.5km							89	
C1-2-2	下水道	一般	藤沢市	直接	-	新設	湘南台西地区枝線管渠整備(汚水)	200 L=6.5km	藤沢市						79	
相模川流域処理区																
C1-3-1	下水道	一般	藤沢市	直接	-	新設	遠藤地区枝線管渠整備(汚水)	200 L=0.2km	藤沢市						15	
C1-3-2	下水道	一般	藤沢市	直接	-	新設	御所見地区枝線管渠整備(汚水)	200 L=4.6km	藤沢市						80	
C1-3-3	下水道	一般	藤沢市	直接	-	新設	用田地区枝線管渠整備(汚水)	200 L=0.7km	藤沢市							
合計													263			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C1-2-1	基幹事業である管渠整備と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、浸水被害の軽減を図る。															
C1-2-2	基幹事業である管渠整備と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、汚水の普及促進を図る。															
C1-3	基幹事業である管渠整備と接続した枝線整備を一体的に行うことにより、汚水の普及促進を図る。															

交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・鶴沼東部地区において、床上浸水被害対策を実施した結果、浸水被害の軽減が図られた。 ・未普及地域において、汚水管整備を行うことにより単独浄化槽での処理から処理場での処理に変わったことから、公共用水域の水質が向上した。 ・鶴沼東部地区において、雨天時における初期汚濁を貯留し、晴天時に処理場で処理してから公共用水域に流すことにより、汚濁負荷量の削減が図られ、公共用水域の水質保全に寄与した。 ・下水道管渠の長寿命化計画を策定したことにより今後、重点地区における改築工事等で、効果が発現する。 ・処理場・ポンプ場における長寿命化計画を策定したことにより、計画に基づく辻堂浄化センター2号焼却炉の設備工事(機械・電気)の実施で、その効果が発現する。 														
定量的指標の達成状況	指標 床上浸水被害対策率	最終目標値	14.0%	目標値と実績値に差が出た要因	適切に事業執行したことから、最終目標値と同じ値になった。											
		最終実績値	14.0%													
	指標 下水道処理普及率	最終目標値	95.2%	目標値と実績値に差が出た要因	効率的に事業執行したことから、最終目標値とほぼ同じ値になった。											
		最終実績値	95.4%													
	指標 合流式下水道改善率	最終目標値	37.4%	目標値と実績値に差が出た要因	適切に事業執行したことから、最終目標値と同じ値になった。											
		最終実績値	37.4%													
	指標 下水道管渠長寿命化計画策定率	最終目標値	66.7%	目標値と実績値に差が出た要因	効率的に事業執行したことから、最終目標値と同じ値になった。											
		最終実績値	66.7%													
	指標 処理場・ポンプ場における長寿命化計画策定率	最終目標値	48.1%	目標値と実績値に差が出た要因	経過年数やリスク評価(被害規模、発生確率)による判定を行った結果、優先度の高い施設から実施していったため、最終目標値に至らなかった。											
		最終実績値	21.2%													
	定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)															

3. 特記事項(今後の方針等)

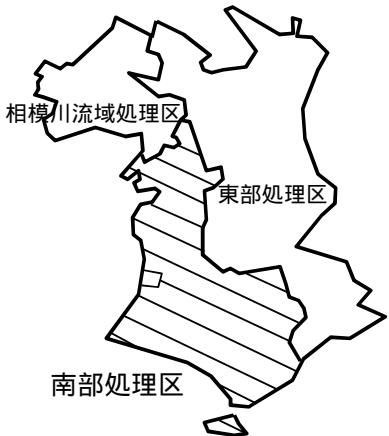
財政状況の厳しさから予算の確保が難しいながらも、まずは平成35年度までの時限が定められている合流式下水道改善事業を主体に行う。また施設の老朽化に伴い改築・更新は行っていかなくてはならず、優先順位を付けながら必要な管渠、及び機械・電気設備の改築更新を随時行っていく。

計画の名称 湘南のひかり輝く海・まちを未来へつなぐ下水道

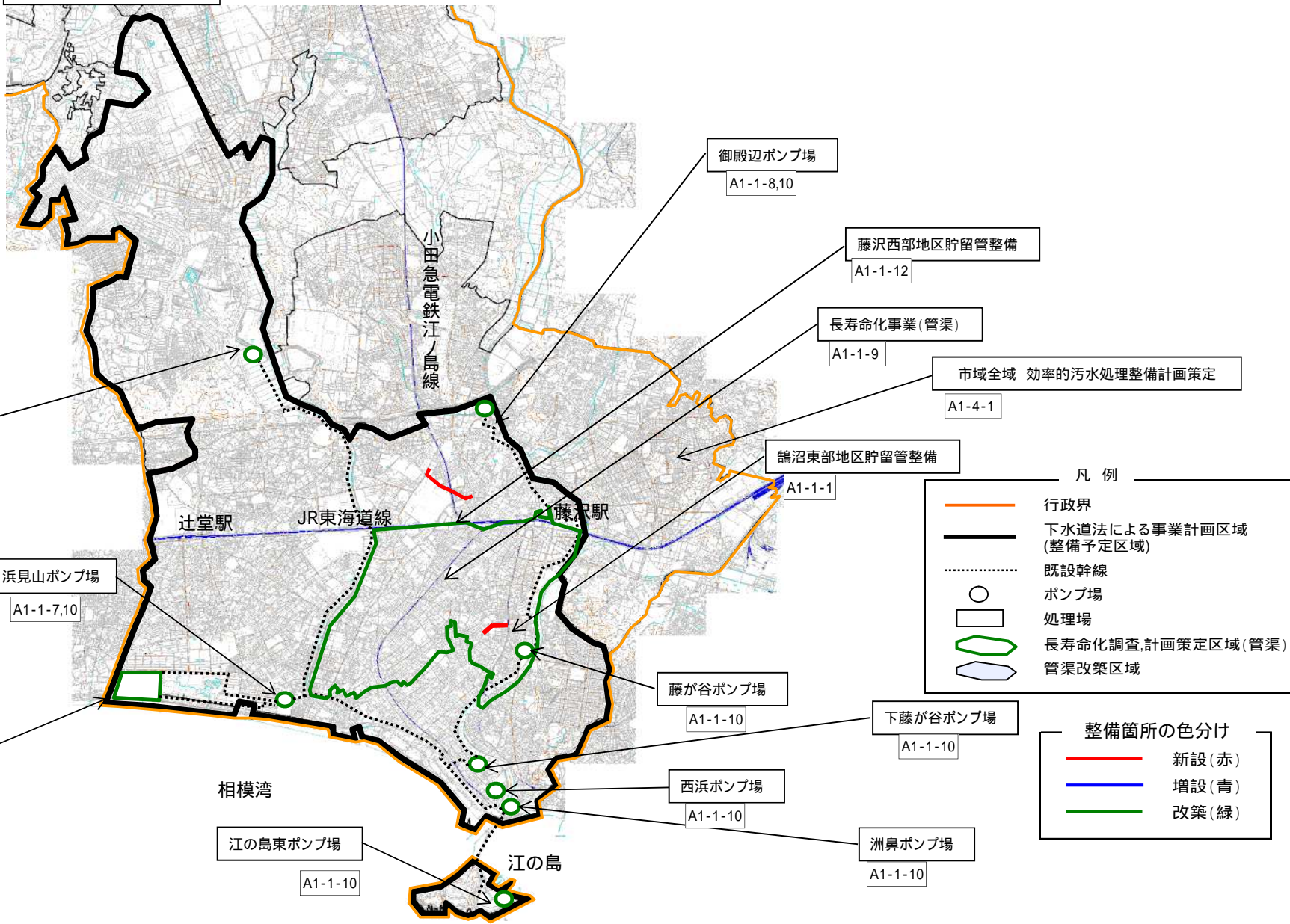
計画の期間 平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)

交付対象 藤沢市

藤沢市処理区分図



南部処理区計画図



計画の名称 湘南のひかり輝く海・まちを未来へつなぐ下水道

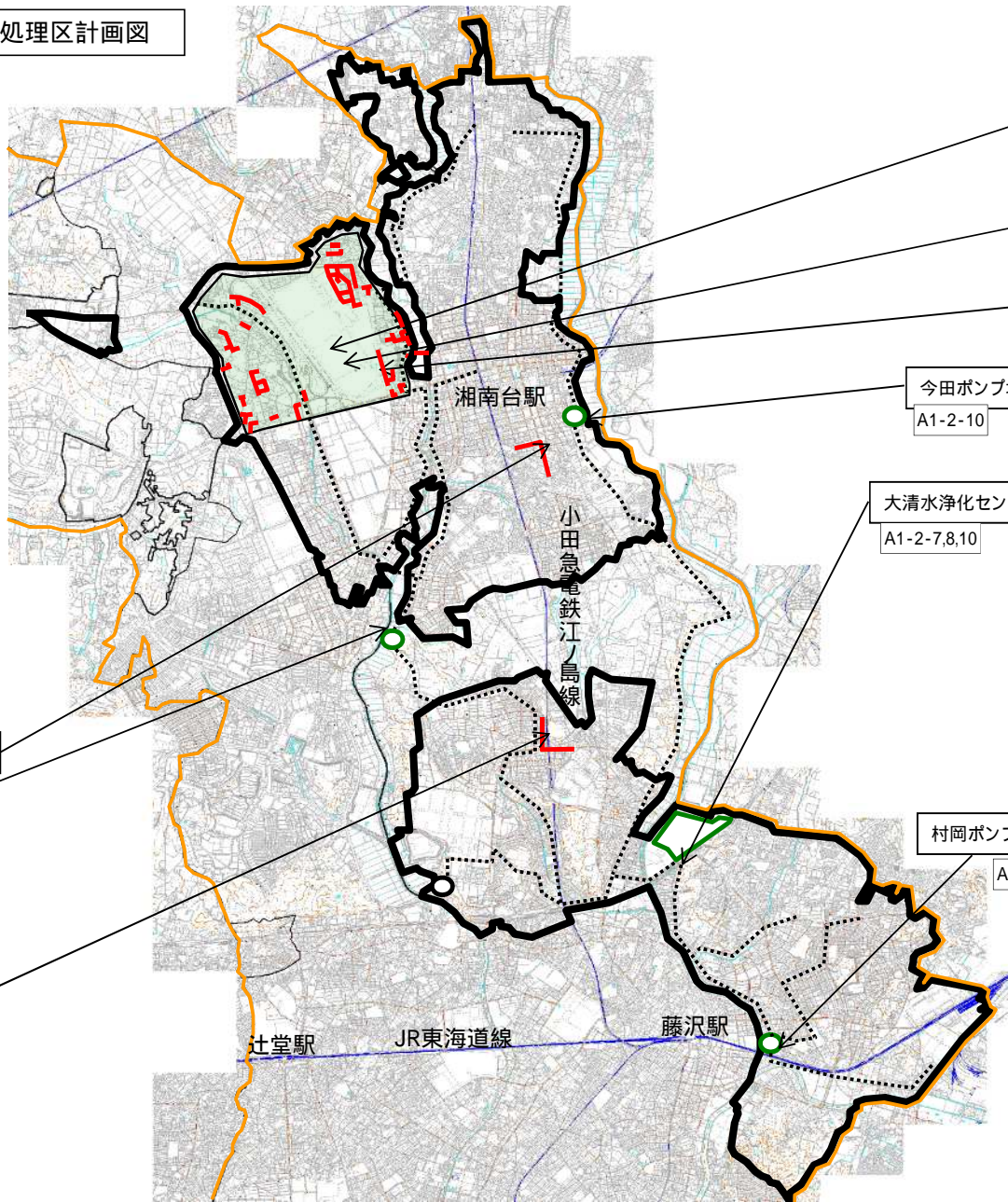
計画の期間 平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)

交付対象 藤沢市

藤沢市処理区分図



東部処理区計画図



湘南台西地区主要な管渠整備(雨水)
湘南台西地区主要な管渠整備(汚水)
A1-2-5,6

湘南台西地区枝線管渠整備(雨水)
湘南台西地区枝線管渠整備(汚水)
C1-2-1,2

土棚地区主要な管渠整備(雨水)
A1-2-4

今田ポンプ場
A1-2-10

大清水浄化センター
A1-2-7,8,10

不動前地区主要な管渠整備(雨水)
A1-2-1

石川ポンプ場
A1-2-10

山野神地区主要な管渠整備(雨水)
A1-2-3

村岡ポンプ場
A1-2-9

凡例

- 行政界
- 下水道法による事業計画区域 (整備予定区域)
- 既設幹線
- ポンプ場
- 処理場
- 汚水・雨水幹線枝線整備区域

整備箇所の色分け

- 新設(赤)
- 増設(青)
- 改築(緑)

計画の名称 湘南のひかり輝く海・まちを未来へつなぐ下水道

計画の期間 平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)

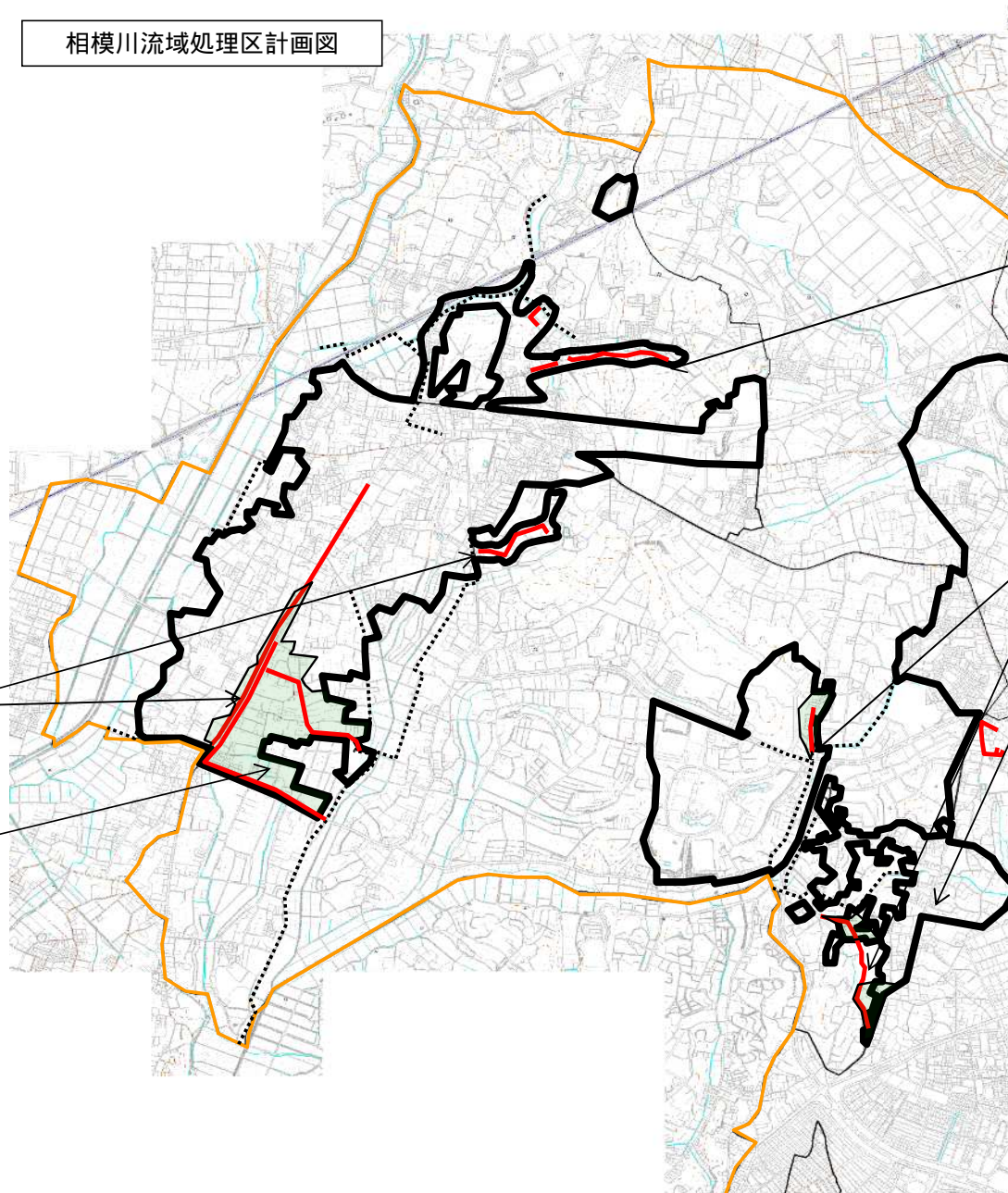
交付対象 藤沢市

藤沢市処理区分図

相模川流域処理区



相模川流域処理区計画図



用田地区の主要な管渠整備(汚水)
A1-3-3

遠藤地区の主要な管渠整備(汚水)
A1-3-1

遠藤地区の枝線管渠整備(汚水)
C1-3-1

御所見地区の主要な管渠整備(汚水)
A1-3-2

御所見地区の枝線管渠整備(汚水)
C1-3-2

凡例

- 行政界
- 下水道法による事業計画区域 (整備予定区域)
- 既設幹線
- ポンプ場
- 処理場
- 汚水幹線枝線整備区域

整備箇所の色分け

- 新設 (赤)
- 増設 (青)
- 改築 (緑)